

平成 28 年 国立山口徳地青少年自然の家 教育事業

# 「森の子くらぶ 秋の会」

第 1 回 平成 28 年 11 月 12 日 (土) ~ 13 日 (日)

第 2 回 平成 28 年 11 月 19 日 (土) ~ 20 日 (日)



**【ねらい】** 自然体験活動を通して自然に親しむ態度や豊かな情操を育むとともに、集団での宿泊体験を通して自立心や望ましい生活習慣を身につける素地を養う。

**【参加者】** 第 1 回 小学 3 年生 27 名、小学 4 年生 23 名 合計 50 名 第 2 回 小学 3 年生 26 名、小学 4 年生 23 名 合計 49 名

**【プログラムの内容】**

**1 日目 (土)**

- 11:00 はじめの会
- 11:20 自然体験活動①
- 12:00 昼食 (持参弁当)
- 13:00 自然体験活動② (竹ランタン作り, フィールドビンゴ)
- 19:00 竹ランタンに火を灯そう  
天体観察 (星の話)
- 21:00 就寝

**【はじめの会】**



子供たちが安心して楽しく活動できる大きな力になってくれるのが、大学生のお兄さん、お姉さんです。初めて出会った子供たちがお互いに名前を覚えて活動していきます。

**【自然体験活動】(フィールドビンゴ)**



竹切り体験をしたり、班毎に自然の家周辺マップのポイントに活動資料の写真と同じものがないか探し出したりして得点を競いました。1位の班には全員に賞状が授与されました。

**【竹ランタンに火を灯そう】**



竹ランタンは輪切りにした竹の中に一本のろうそくを灯したのですが、みんなの明かりを集めて星型やハート型等の形を作ったり、並べて高さを変えてみたり、声を掛け合って光の変化を楽しんでいました。

**2 日目 (日)**

- 9:20 野外炊飯 (親子どんをつくろう) 自由遊び
- 14:40 ふりかえり, アンケート
- 15:10 おわりの会, 解散

**【野外炊飯 (親子丼をつくろう)】**



今回の野外炊飯は、小学 3、4 年生で親子丼づくりに挑戦しました。食材の長ネギ、玉ねぎ、シメジは調理する際に包丁を使う体験、調理のために生卵 10 個をわる体験、だし汁 500ml をカップで量る体験、班の仲間にご飯や親子丼の具をつぎ分ける体験を喜んでするみんなの表情が印象に残りました。家に帰ってのお手伝いが楽しみです。

**【思い出の集合写真 (友だち 50 人できたかな)】**



親を離れて初めての宿泊体験をした子供もいました。今回の「森の子くらぶ・秋の会」の事業に参加したことで、学校とは違う友達が一度に 50 人近くできました。

**【子どもの声】**

「初めて出会った人と協力してたくさんのことを学ぶことができたよ。」「みんなで作った親子どん、おいしかったよ。」「のぎりを使ったことがなかったけど、竹をきれいに切ることができてうれしかった。」「竹切りチャレンジはつかれたけどもう一度やってみたい。」「同じ班の人と自由遊びが楽しかったよ。」「知らない友だちと遊んで友だちになれたことがうれしかった。」

**【成果】**

今回のキャンプでは、野外炊飯、野外で活動したフィールドビンゴ、竹ランタンに火を灯す活動が子供たちの印象に残ったことがわかった。

**【課題】**

悪天候の場合を想定して、時間に余裕をもって活動内容を設定すること。また、参加者である子供たちが自分たちで考えて計画した自由遊びをどのように効果的に仕組んでいくかを検討すること。

**【今後の展望】**

事業に関わるボランティアを確保すること。定員 50 名のキャンプに応募者が 90 名以上あった。参加できなかった子供たちへの事業案内を考えたい。